

親孝行って何？って考える
でもそれを考えようとするのがもう 親孝行なのかもしれない
子供の頃たまに家族で外食
いつも頼んでいたのはチキンライス
豪華なもの頼めば二度とつれてきては もらえないような気がして
親に気を遣っていたあんな気持ち
今の子供に理解できるかな？
今日はクリスマス
街はにぎやかお祭り騒ぎ
七面鳥はやっぱり照れる
俺はまだまだチキンライスでいいや
貧乏って何？って考える
へこんだとこへこんだ分だけ笑いで 満たすしかなかったあのころ
昔話を語り出すと決まって
貧乏自慢ですかと言う顔するやつ
でもあれだけ貧乏だったんだ
せめて自慢ぐらいさせてくれ
最後は笑いに変えるから
今の子供に嫌がられるかな？
今日はクリスマス
街はにぎやかお祭り騒ぎ
七面鳥はやっぱり照れる
俺はまだまだチキンライスでいいや
今ならなんだって注文できる
親の顔色を気にしてチキンライス
頼む事なんて今はしなくても良い
好きなものなんでもたのめるさ
酸っぱい湯気がたちこめる向こう
見えた笑顔が今も忘れられない
今日はクリスマス 街はにぎやか
お祭り騒ぎ でかいケーキもってこい
でもまあ全部食べきれないサイズのな
赤坂プリンス押さえとけ
スイーツとまでは言わないが
七面鳥もってこいこれが七面鳥か
思ってたよりでかいな
やっぱり俺はチキンライスがいいや

皆さんは、この歌をご存じだろうか。「チキンライス」という曲である。作詞が松本人志、作曲が槇原敬之、歌うのは浜田雅功である。松本氏はこう言っている。「今の子は、外食に行って親に『好きなもの食べていいよ』と言われたら本当に好きなものをガンガン頼む。自分の子ども時代を振り返ると、高いものを頼むともう連れてきてもらえないから、高価なものは頼めない。七面鳥とは言えず、そんなに好きではないチキンライスを頼んでいた。今の子にはそれがない。親から子への愛情はあるが、子から親への想いは感じられない。謙虚さが足りないのでは・・・」と。

私と松本氏の違いだが、私の場合、チキンライスは好きなのである。いずれにせよ、「チキンライスでいい」のではなく「チキンライスがいい」のである。